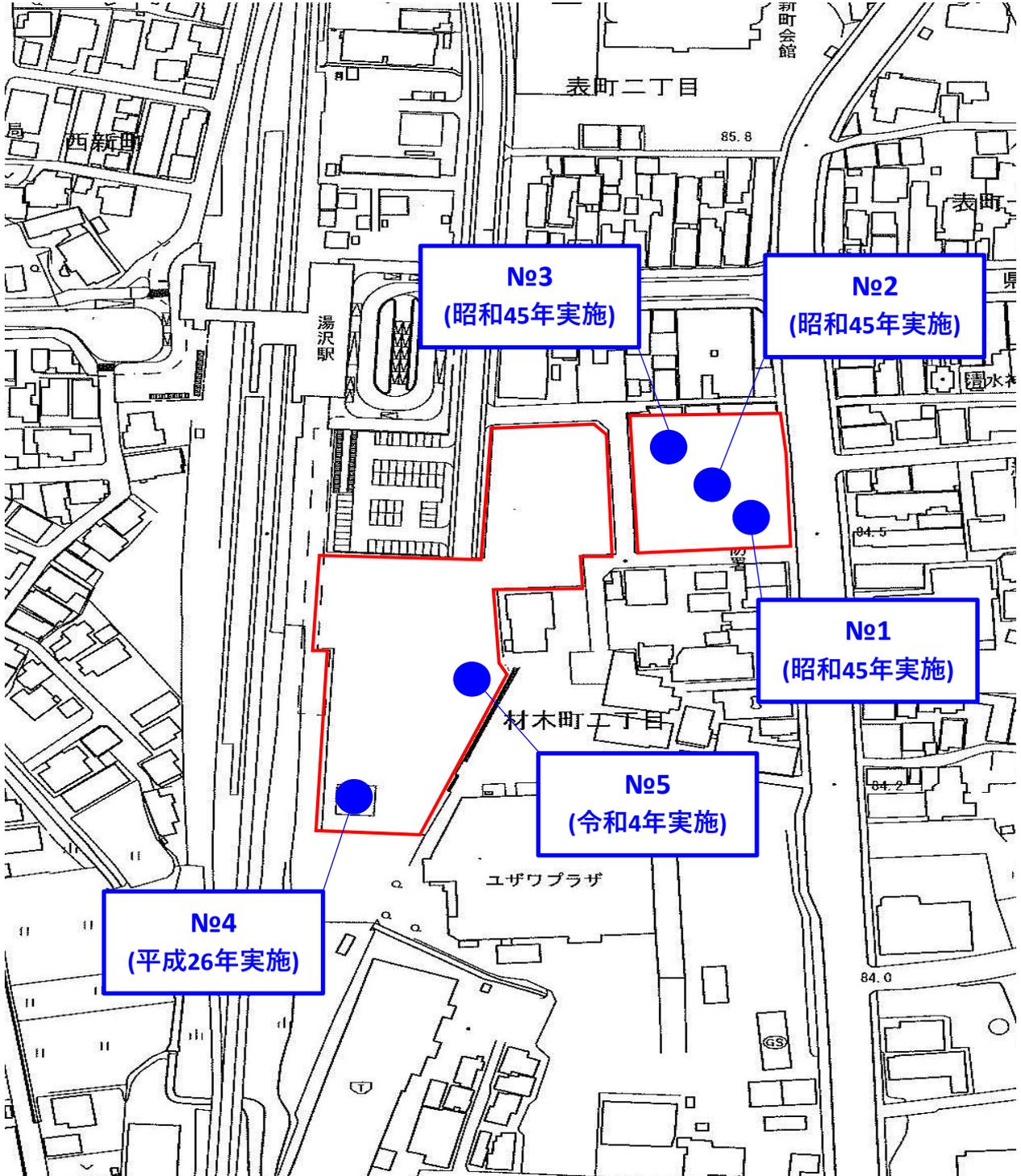


近隣地質調査（ボーリングデータ）結果
詳細位置図（5箇所：No.1～5）

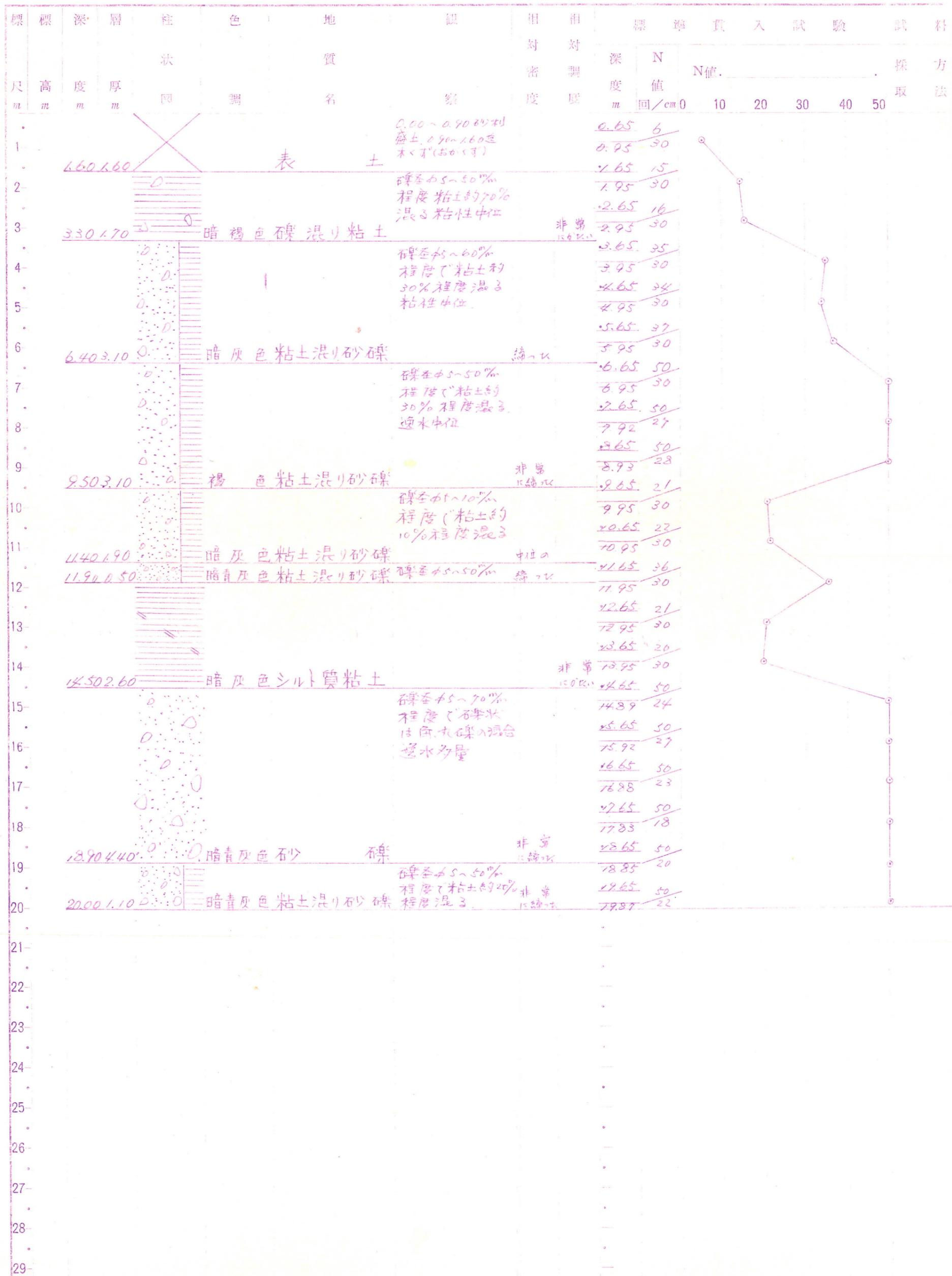


広域消防本署敷地 地質柱状図 (No. 2)

調査地点 湯沢市
 調査年月日 昭和45年12月8日~12月12日

標高
 孔内水位 GL-1.800

藤田市中通四丁目3番23号(消防会館内)
太平ボーリング株式会社
 電話番号 8775 番



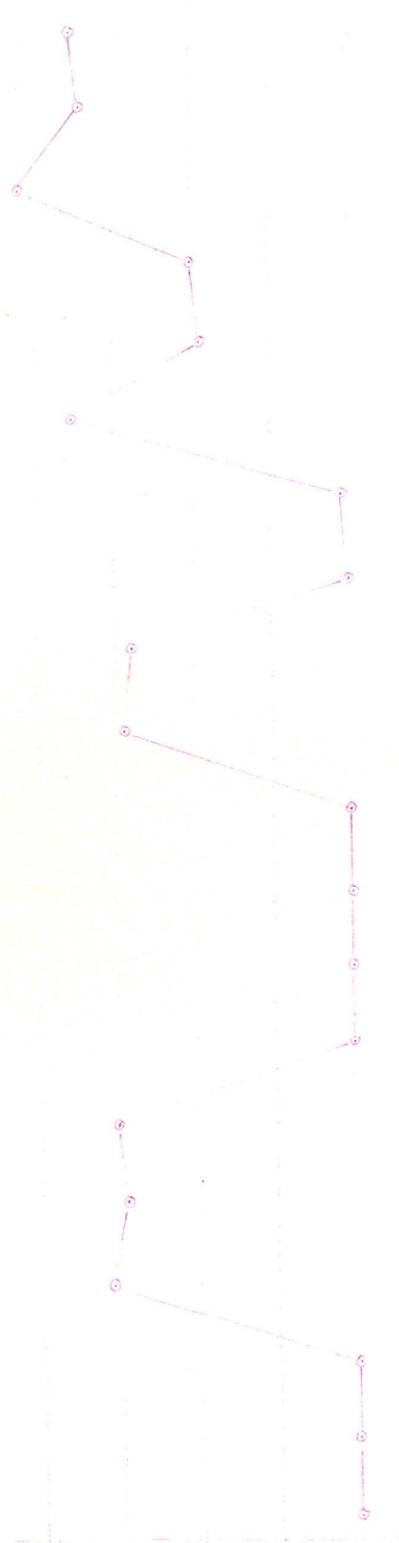
広域消防本署敷地地質柱状図 (No. 3)

調査地点 湯沢市
 調査年月日 昭和45年12月13日~12月17日

標高
 孔内水位 GL-0.700

秋田市中通四丁目3番23号
 太平ボーリング株式会社
 電話 (2) 8775 番

標高 m	層厚 m	柱状 図	色調	地質 名	備考	相対 密度	相対 調整 度	標準貫入試験					試験 採取 方法			
								深 度 m	N 値 回/cm	N値						
								10	20	30	40	50				
1.60	0.60	○		表土	砂利盛土 礫径45~50% 程度で粘土利 70%程度			0.65	15							
2.10	1.50	○		暗灰色礫混り粘土	粘着力中位	非常 に硬い		1.65	16							
2.90	0.80	○		暗灰色粘 土	粘着力中位	中位の		2.65	8							
3.70		○			礫径45~60% 程度で粘土約 40%混り			2.65	30							
4.50		○						4.65	31							
5.00	2.10	○		褐色粘土混り砂礫	礫径45~60%程度 で粘着力中位	中位の		4.95	30							
6.10	1.10	○		暗灰色細礫混り粘土	礫径45~50%	硬い		5.65	15							
6.90	0.80	○		暗青灰色砂	透水少量	硬い		6.65	49							
7.70		○			礫径45~40% 程度で粘土約 40%程度	非常 に硬い		6.95	30							
8.50	1.40	○		茶褐色粘土混り砂礫	礫径45~40% 程度で粘土約 40%程度	非常 に硬い		7.65	50							
9.30		○			礫径45~10% 程度で粘土20% 程度混り			7.90	25							
10.10		○						8.65	22							
10.90		○						8.95	30							
11.60	3.30	○		暗灰色粘土混り砂礫	礫径45~60% 程度で粘土30% で透水多い	中位の		10.65	50							
12.40		○						10.95	30							
13.20		○						11.65	50							
14.00		○						11.95	28							
14.80		○						12.65	50							
15.60		○						12.91	26							
16.40		○						13.65	50							
17.20		○						13.90	25							
18.00		○		暗青灰色粘土混り砂礫	粘着力大	非常 に硬い		14.65	20							
18.80		○						14.95	30							
19.60		○						15.65	21							
20.40		○		暗灰色粘 土		非常 に硬い		15.95	30							
21.20		○		暗青灰色シルト質粘 土	粘着力少	非常 に硬い		16.65	19							
22.00	0.60	○			礫径45~60% 程度で透水中位	非常 に硬い		16.95	30							
22.80		○						17.65	50							
23.60		○						17.91	26							
24.40		○						18.65	50							
25.20		○						18.91	24							
26.00		○						19.65	50							
26.80		○		暗青灰色砂		非常 に硬い		19.95	20							



ボーリング柱状図

調査名 平成26年度 除雪車格納庫地質調査業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-1		調査位置	湯沢市表町二丁目地内			北緯		
発注機関	湯沢市			調査期間	平成26年7月15日～26年7月18日		東経		
調査業者名	柴田工事調査株式会社 電話(0183-73-7171)		主任技師	伊藤慶彦	現場代理人	近藤敏久	コア鑑定者	伊藤慶彦	
ボーリング責任者	柴田成平								
孔口標高	83.31m	角	180°上 90°	方	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 水平0°	使用機種	東邦地下工機製D1-B48型
総掘進長	18.35m	度	0°	向				ハンマー落下用具	半自動落下
								ポンプ	東邦地下工機製BG-3B型

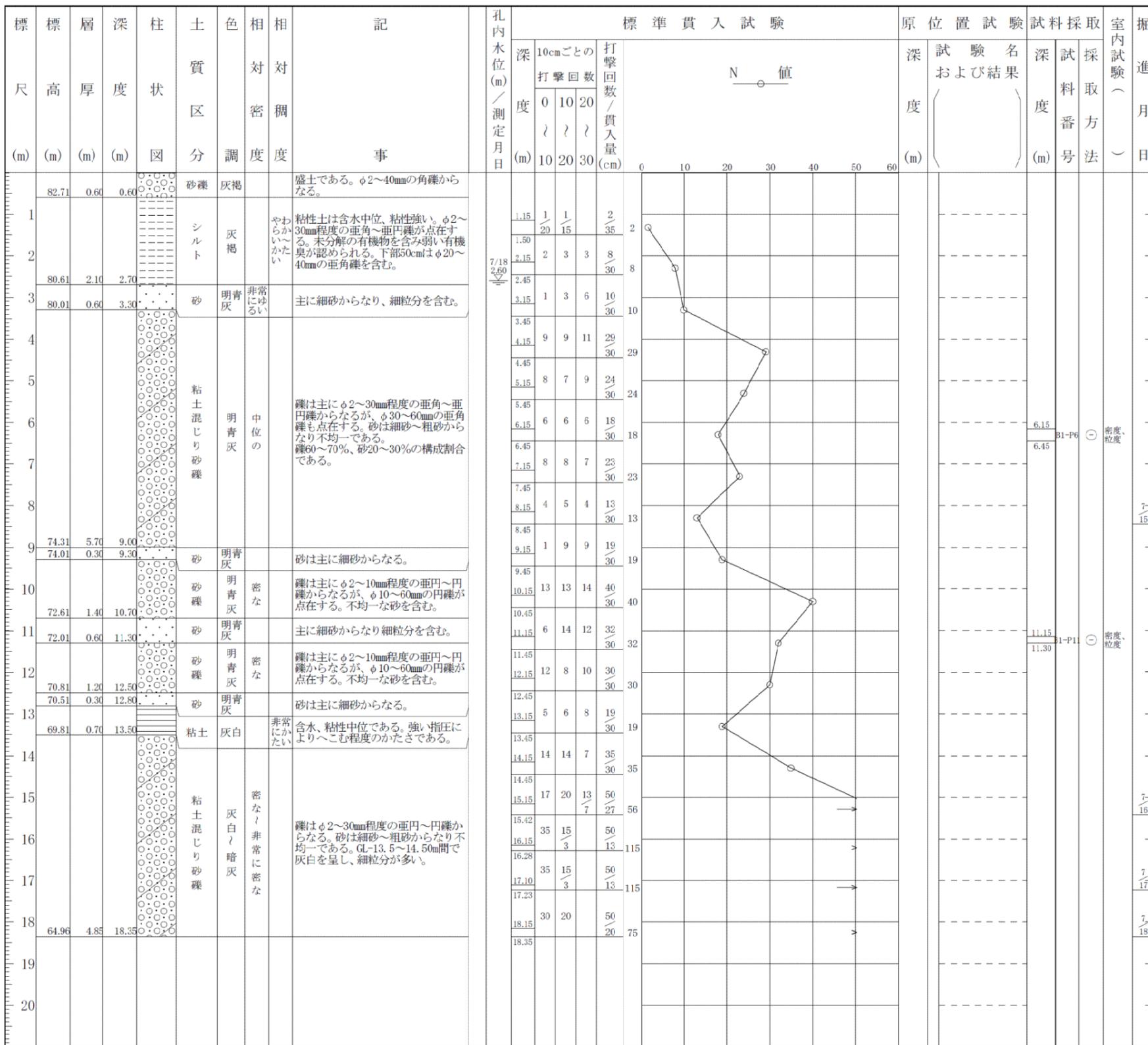


図4-1-3 既往ボーリング柱状図

